

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年6月22日(2022.6.22)

【公開番号】特開2022-60544(P2022-60544A)

【公開日】令和4年4月14日(2022.4.14)

【年通号数】公開公報(特許)2022-067

【出願番号】特願2022-28045(P2022-28045)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月14日(2022.6.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であつて、
設定値を設定可能な設定手段と、

設定された設定値に応じて前記有利状態に制御可能な遊技制御手段と、

電力供給が開始されるときに遊技機の初期化に関する第1動作及び該第1動作とは異なる第2動作が検出されたことに基づいて、設定値の設定を許可するための設定許可状態に制御可能であり、電力供給が開始されるときに前記第1動作が検出されず前記第2動作が検

出されたことに基づいて、設定された設定値を確認するための設定確認状態に制御可能な設定制御手段と、

遊技機の初期化が行われたことに基づいて初期化報知を行う初期化報知手段と、を備え、前記初期化報知手段は、

電力供給が開始されるときに、前記第1動作が検出され前記第2動作が検出されない場合、前記初期化報知を実行し、

前記設定許可状態に制御される場合、電力供給の開始タイミングとは異なるタイミングで前記初期化報知を実行し、

前記設定許可状態に制御されることに基づいて、前記設定許可状態であることを示す信号を、遊技機の外部へ出力可能な信号出力手段をさらに備える、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、特許文献1に記載の技術では、設定値の設定作業に支障が生じるおそれがあつた。

【手続補正3】

40

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

この発明は、上記の実状に鑑みてなされたものであり、設定値の設定作業に支障が生じることを防止できる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

(A) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

可変表示を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

設定値を設定可能な設定手段と、

設定された設定値に応じて前記有利状態に制御可能な遊技制御手段と、

電力供給が開始されるときに遊技機の初期化に関する第1動作及び該第1動作とは異なる第2動作が検出されたことに基づいて、設定値の設定を許可するための設定許可状態に制

御可能であり、電力供給が開始されるときに前記第1動作が検出されず前記第2動作が検

出されたことに基づいて、設定された設定値を確認するための設定確認状態に制御可能な

設定制御手段と、

遊技機の初期化が行われたことに基づいて初期化報知を行う初期化報知手段と、を備え、
前記初期化報知手段は、

電力供給が開始されるときに、前記第1動作が検出され前記第2動作が検出されない場合
、前記初期化報知を実行し、

前記設定許可状態に制御される場合、電力供給の開始タイミングとは異なるタイミングで
前記初期化報知を実行し、

前記設定許可状態に制御されることに基づいて、前記設定許可状態であることを示す信号
を、遊技機の外部へ出力可能な信号出力手段をさらに備える、

ことを特徴とする。

(1) 上記目的を達成するため、他の様態に係る遊技機は、

遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態（例えば大当たり遊技状態など）に制御可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機1など）であって、

演出画像を表示可能な表示手段と、

設定値を設定可能な設定手段（例えばステップSa13の設定変更処理を実行するCPU103など）と、

設定された設定値にもとづいて遊技者にとっての有利度合いが異なるように遊技を進行可能な遊技制御手段（例えばステップS25の特別図柄プロセス処理を実行するCPU103など）と、

電力供給の開始に伴い前記設定手段による設定値の設定を許可する設定許可状態に制御可能な設定制御手段（例えばステップSa6、Sa12を実行するCPU103など）と、
設定値に関する制御を実行可能な遊技制御手段（例えば主基板11やCPU103など）と、

前記遊技制御手段からの情報に基づいて演出の実行を制御する演出制御手段（例えば演出制御基板12や演出制御用CPU120など）と、を備え、

前記遊技制御手段から前記演出制御手段に対して設定値を送信せず（設定変更終了コマンドに設定値に関する情報を含めず）、

前記演出制御手段は、

前記遊技制御手段から送信された設定値を特定可能な情報に基づいて設定値を特定可能な

20

30

40

50

設定値特定手段（例えばステップ 7 9 A K S 0 2 7 の設定値推測処理を実行する演出制御用 C P U 1 2 0 など）を備え、

前記設定値特定手段による設定値を特定した結果に基づいて、所定演出（例えば設定示唆演出など）を実行可能であり（例えばステップ 7 9 A K S 0 2 2 、 S 1 7 1 、 S 1 7 7 の処理を実行する演出制御用 C P U 1 2 0 など）、

前記表示手段は、前記設定許可状態において、該設定許可状態に制御されていることを報知する報知画像を表示可能である、

ことを特徴とする。

このような構成によれば、遊技制御手段から演出制御手段へ設定値を送信することなく、遊技者に設定値に関する情報を示唆することができ、遊技の興奮が向上する。

10

20

30

40

50